



資料提供年月日	令和5年3月22日		
問い合わせ先	内 容	企業版ふるさと納税に関すること	今回の三者協定に関すること
	課 名	政策企画課	文化振興課
	電 話	直通 803 -1043 内線 3587	直通 803 -1054 内線 3746
担 当 者	職名・氏名	担当課長 岡本	課 長 岡村
	職名・氏名	課長補佐 藤田	課長補佐 谷川

広 報 連 絡

- 1 件 名 企業版ふるさと納税を活用した人材派遣についての協定を締結します
- 2 趣 旨 全国的にも事例の少ない企業版ふるさと納税（人材派遣型）を活用して、第一生命保険株式会社から、（公財）岡山文化芸術創造に人材を派遣する事業について、岡山市、（公財）岡山文化芸術創造及び第一生命保険株式会社の三者間で、人材派遣協定の締結式を行います。
- 3 日 時 令和5年3月30日（木）11時10分～11時30分（予定）
- 4 場 所 岡山市役所本庁舎3階 第三会議室
- 5 出 席 者 岡山市 おおもり まさお 大森 雅夫 市長
 公益財団法人岡山文化芸術創造 こしむね たかまさ 越宗 孝昌 理事長
 第一生命保険株式会社 すずき しんいち 鈴木 慎一 執行役員岡山支社長
- 6 添 付 資 料 資料1：式次第
 資料2：企業版ふるさと納税（人材派遣型）
 資料3：企業版ふるさと納税を活用した人材派遣について

企業版ふるさと納税を活用した人材派遣協定締結式

式 次 第

日時 令和5年3月30日(木) 午前11時10分～

場所 岡山市役所本庁舎3階 第三会議室

1 開会

2 出席者紹介

3 協定の概要説明

4 挨拶

岡山市 大森 雅夫 市長

公益財団法人岡山文化芸術創造

越宗 孝昌 理事長

第一生命保険株式会社

鈴木 慎一 執行役員岡山支社長

5 協定締結報告

6 質疑応答

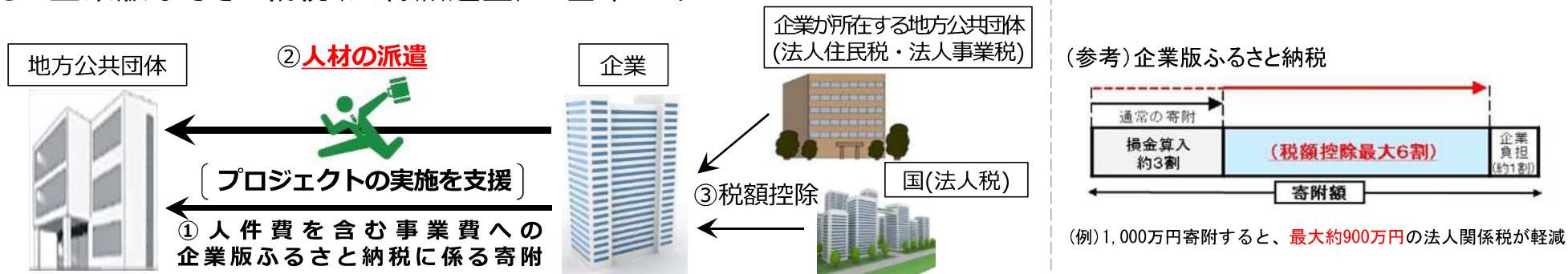
7 写真撮影

8 閉会

企業版ふるさと納税（人材派遣型）

企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への派遣を促進することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図る

○ 企業版ふるさと納税（人材派遣型）の基本スキーム



企業版ふるさと納税（人材派遣型）とは、企業から企業版ふるさと納税に係る寄附があった年度に、当該企業の人材が、寄附活用事業に従事する地方公共団体の職員として任用される場合のほか、地域活性化事業を行う団体等であって、寄附活用事業に関与するものにおいて採用される場合をいう

地方公共団体のメリット

- 専門的知識・ノウハウを有する人材が、寄附活用事業・プロジェクトに従事することで、地方創生の取組をより一層充実・強化することができる
- 実質的に人件費を負担することなく、人材を受け入れることができる
- 関係人口の創出・拡大も期待できる

企業のメリット

- 派遣した人材の人件費相当額を含む事業費への寄附により、当該経費の最大約9割に相当する税の軽減を受けることができる
- 寄附による金銭的な支援のみならず、事業の企画・実施に派遣人材が参画し、企業のノウハウの活用による地域貢献がしやすくなる
- 人材育成の機会として活用することができる

○ 活用にあたっての留意事項

- ・ 地方公共団体は寄附企業の人材を受け入れること及び当該人材の受入期間を対外的に明らかにすることにより透明性を確保
- ・ 寄附企業への経済的利益供与の禁止や、地域再生計画に記載する効果検証の実施に留意

など

企業版ふるさと納税を活用した人材派遣について

(資料3)

市民生活局 文化振興課

企業版ふるさと納税を活用して、第一生命保険株式会社から岡山市の外郭団体である（公財）岡山文化芸術創造へ専門的知識を有する人材を派遣することにより、岡山市の文化芸術活動のより一層の推進を図る。

概要

- 岡山市、（公財）岡山文化芸術創造、第一生命保険株式会社の三者により、協定書を締結する。
- 第一生命保険株式会社は、（公財）岡山文化芸術創造へ人材を派遣する。（令和6年度末までの2年間を予定）
- 第一生命保険株式会社は、岡山市へ企業版ふるさと納税に係る寄附（人件費相当額）を行う。
- 岡山市は、寄附金相当額（人件費相当額）を負担金として（公財）岡山文化芸術創造へ支払う。

● 三者による協定

一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group

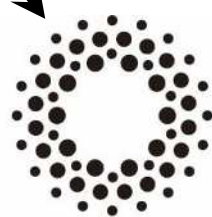
- 企業版ふるさと納税に係る寄附
（人件費相当額）

- 人材の派遣
（令和5年4月1日から）



岡山市
OKAYAMA CITY

- 負担金の支出
（人件費相当額）



公益財団法人
岡山文化芸術創造

第一生命保険株式会社のメリット

- 社内では身につかない経験やスキル等を得る 人材育成の機会として活用できる。
- 文化芸術事業を通じて、公共の福祉に資する活動を経験することにより、社会の公器として企業が担うべき地域貢献のあり方を考える機会となる。
- 寄附金額の約9割に相当する税の軽減を受けられることができる。

岡山市・（公財）岡山文化芸術創造のメリット

- 異業種との人事交流により、外部のスキルや知識を学ぶことができる。
- 専門的知識を有する人材を民間企業から受け入れることで、顧客目線での企画立案やコスト意識の徹底など、より質の高いサービスの提供や費用対効果を図った事業展開が期待できる。
- 人件費を負担することなく、人材を受け入れることができる。